

1. 課題の概要

最先端の火山研究を実施する大学や研究機関、火山防災を担当する国の機関や地方自治体、また、それらをサポートする民間企業からなるコンソーシアムを構築し、最先端の火山学研究を進めるとともに、高度社会の火山災害軽減を図る災害科学の一部を担うことのできる、次世代の火山研究人材を育成することを目的とする。

大学院修士課程の学生を主な対象とした基礎コース・応用コースでは、各大学で開講されている火山学関連の講義のほかに、コンソーシアムが提供するフィールド実習やセミナーと合わせて、主要3分野（地球物理学、地質・岩石学、地球化学）を中心に、学際的な火山学を系統的に学べる環境を整える。社会科学、工学等の分野のセミナー、火山防災に関連したセミナーやインターンシップを提供する。博士課程の大学院生を対象として平成31年度より新設した発展コースでは、高度な火山研究を実施する能力を高め、火山防災や火山監視技術の知見を深めるための特別研修や特別セミナーを提供する。また、火山学および火山防災に関するテキストや、火山のフィールドのテキストを作成する。学協会や、海外の教育・研究機関とも連携して、国内外の活動的火山でフィールド実習を実施する。これらのカリキュラムは、大学院生のみならず、国の機関や地方自治体の職員も受講できるように設計する。諸外国で火山研究を志す大学院生や火山監視業務等にあたる機関の研究者等と連携した教育プログラムを作成するとともに、全国規模のコンソーシアムの運営に相応しい教育環境（遠隔授業、ホームページ運営、キャリア開発支援）の整備を行う。

また、次世代火山研究推進事業と積極的に連携し、プロジェクト終了時において継続的に有効な教育ができることを念頭に、教育の実施方法や運営体制を整備する。

2. 研究機関および研究者リスト

| 所属機関 | 役職 | 氏名 | 担当業務 |
|--------|-----|--------|-------|
| 東北大学 | 教授 | 西村 太志 | 実施責任者 |
| 東北大学 | 教授 | 中村 美千彦 | 実施担当者 |
| 東北大学 | 准教授 | 小園 誠史 | 実施担当者 |
| 東北大学 | 准教授 | 地引 泰人 | 実施担当者 |
| 北海道大学 | 教授 | 中川 光弘 | 実施担当者 |
| 北海道大学 | 教授 | 橋本 武志 | 実施担当者 |
| 山形大学 | 教授 | 伴 雅雄 | 実施担当者 |
| 東京大学 | 准教授 | 森 俊哉 | 実施担当者 |
| 東京大学 | 准教授 | 市原 美恵 | 実施担当者 |
| 東京工業大学 | 教授 | 野上 健治 | 実施担当者 |
| 東京工業大学 | 准教授 | 神田 径 | 実施担当者 |
| 名古屋大学 | 教授 | 熊谷 博之 | 実施担当者 |
| 京都大学 | 教授 | 大倉 敬宏 | 実施担当者 |
| 京都大学 | 准教授 | 中道 治久 | 実施担当者 |
| 九州大学 | 教授 | 寅丸 敦志 | 実施担当者 |
| 九州大学 | 准教授 | 松島 健 | 実施担当者 |